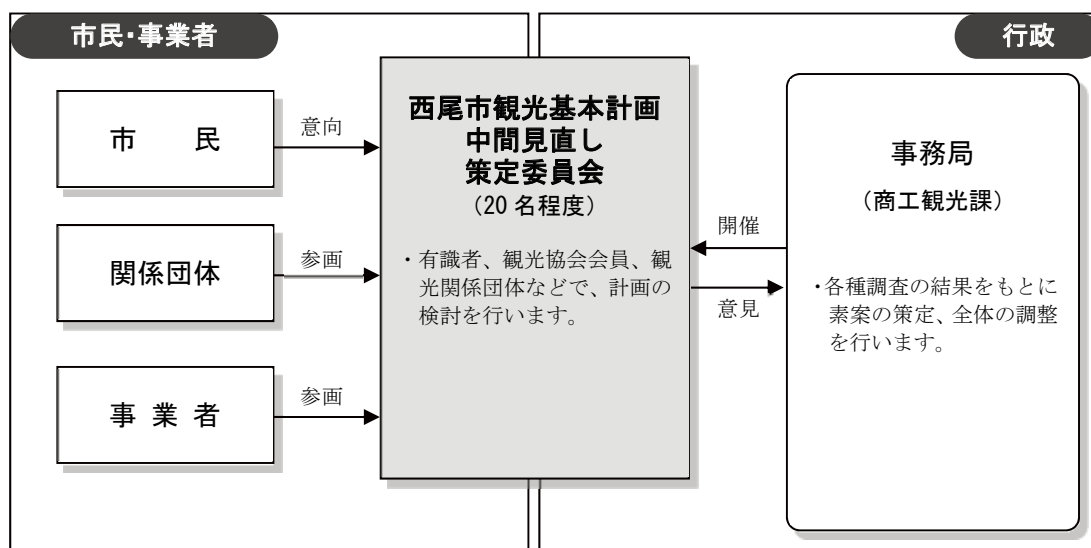


## 資料編

# 1. 西尾市観光基本計画策定体制

## (1) 策定体制



## (2) 策定経緯

### ① 西尾市観光基本計画中間見直し策定委員会

回数	日 時	主な議題
第1回	平成30年9月11日(火)	西尾市観光基本計画の中間見直しについて 基礎調査について 見直しの方向性について
第2回	平成30年10月17日(月)	西尾市観光基本計画中間見直し骨子について
第3回	平成30年11月17日(月)	西尾市観光基本計画中間見直し案について
第4回	平成31年3月15日(金)	西尾市観光基本計画中間見直しについて

### (3) 西尾市観光基本計画中間見直し策定委員会設置要綱

(設置)

第1条 西尾市の観光の方向性を示すとともに、これらを継続的に推進するための指針となる西尾市観光基本計画(以下「基本計画」という。)が5年を経過し中間見直しを行うため、西尾市観光基本計画中間見直し策定委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 基本計画の中間見直し策定に関すること。
- (2) 基本計画を推進するために必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、委員20人以内で組織し、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 観光関係者
  - (2) 学識経験者
  - (3) 農業・漁業・商業関係団体
  - (4) まちづくり活動団体
  - (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が適当と認める者
- 2 委員の任期は、委嘱の日から基本計画の中間見直し策定が完了する日までとする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会には、委員長及び副委員長を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会の会議は、必要に応じて委員長が招集し、委員長が議長となる。

- 2 委員会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者に出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

第6条 委員会の庶務は、産業部商工観光課において処理する。

(補則)

第7条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成30年5月1日から施行する。

(4) 委員名簿

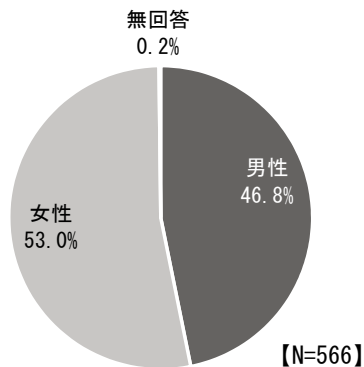
① 西尾市観光基本計画策定中間見直し策定委員会委員名簿

団 体 名	団体役職名	氏 名	備 考
金城学院大学	教 授	佐藤 久美	委員長
西尾市観光協会	会 長	鳥山 欽示	副委員長
西尾商工会議所(西尾茶協同組合)	会頭(代表理事)	杉田 愛次郎	
吉良温泉観光組合	組 合 長	山本 裕充	
佐久島観光の会	会 長	神谷 芝保	
フロンティア西尾	理 事 長	伊藤 則男	
一色うなぎ漁業協同組合	代表理事組合長	山本 浩二	
三河一色えびせんべい組合	組 合 長	青山 隆伸	
西三河漁業協同組合	代表理事組合長	稲垣 芳樹	
西三河農業協同組合	代表理事専務	齋藤 種治	
幡豆ふるさと協議会	会 長	鈴木 茂	
吉良・幡豆まちづくり協議会	理 事 長	山本 一義	
一色町産業連携まちおこし協議会	会 長	池田 吉平	
ハズフォルニア	-	鈴木 達朗	
西尾市	産業部長	金原 英樹	
【事務局】 西尾市商工観光課	課 長	齋藤 正則	
	主任主査	芝田 憲吾	
	主 査	左右田 明	
【事務局】 ランドブレイン(株)名古屋事務所	支 所 長 補 佐	松波 克登史	
	担 当	那須 史尋	

## 2. アンケート結果詳細

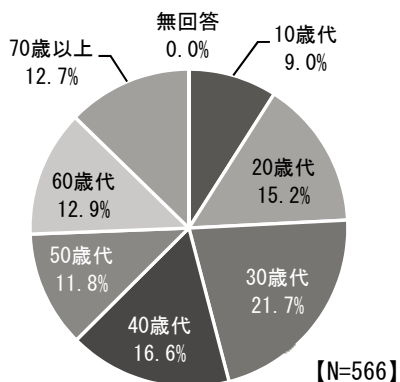
### 問 性別

「女性」が53.0%、「男性」が46.8%となっています。



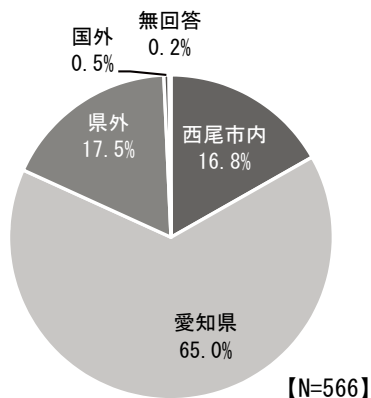
### 問 年齢

最も多いのは「30歳代」21.7%、次いで「40歳代」16.6%、「20歳代」15.2%となっています。



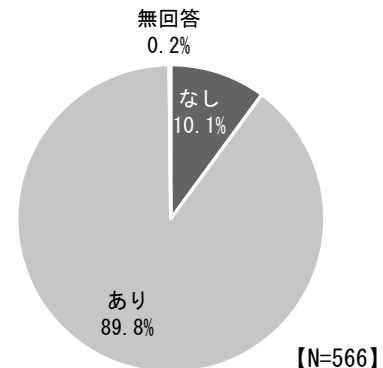
### 問 お住まい

最も多いのは「愛知県」で65.0%、次いで「県外」17.5%、「西尾市内」16.8%となっています。

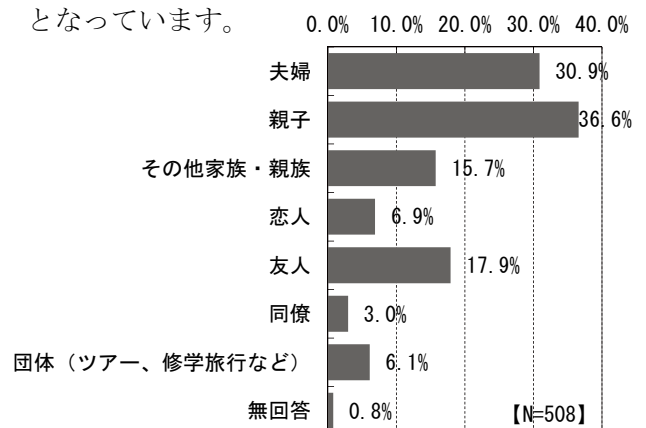


### 問 同行者の有無

「あり」が89.8%、「なし」が10.1%となっています。

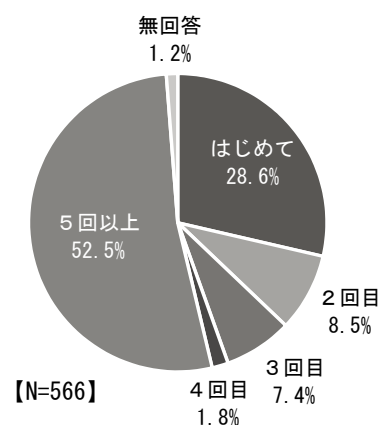


同行者として最も多いのは「親子」で36.6%、次いで「夫婦」30.9%、「友人」17.9%となっています。



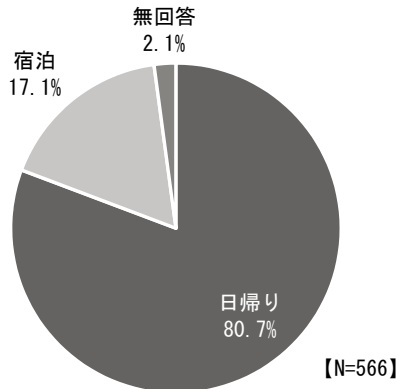
### 問 西尾市への来訪回数

最も多いのは「5回目以上」で52.5%、次いで「はじめて」28.6%、「2回目」8.5%となっています。



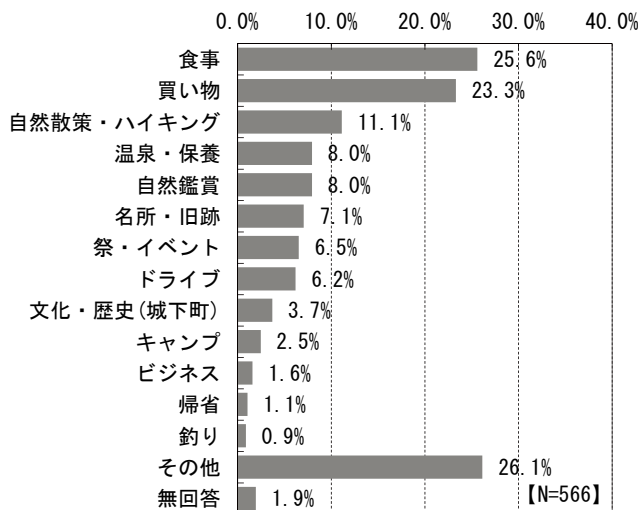
### 問 今回の予定

「日帰り」が80.7%、「宿泊」が17.1%となっています。



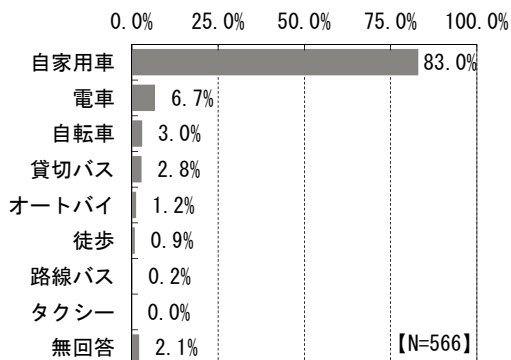
### 問 今回の主な目的

最も多いのは「食事」で25.6%、次いで「買い物」23.3%、「自然散策・ハイキング」11.1%となっています。



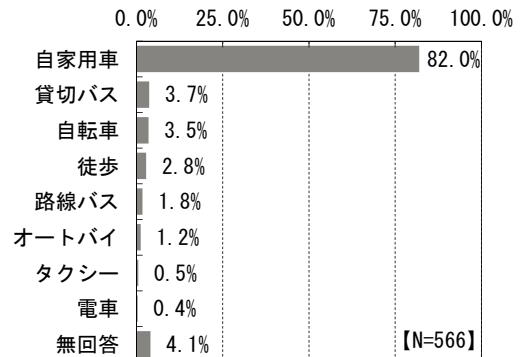
### 問 利用交通機関 (西尾市到着時に利用したもの)

最も多いのは「自家用車」で83.0%、次いで「電車」6.7%、「自転車」3.0%となっています。



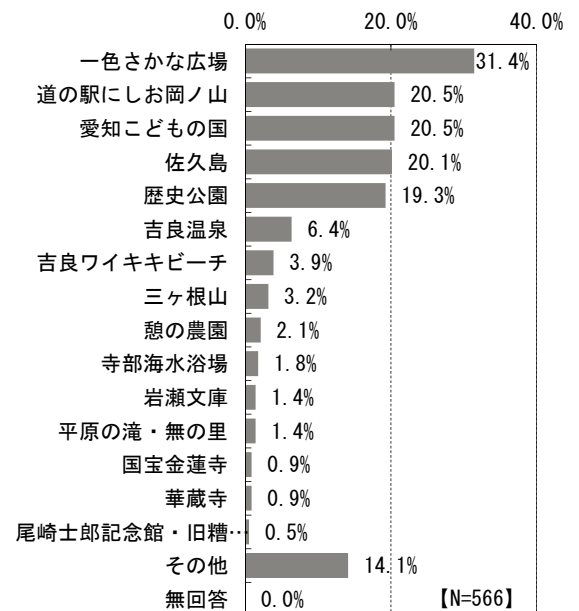
### 問 市内の移動手段

最も多いのは「自家用車」で82.0%、次いで「貸切バス」3.7%、「自転車」3.5%となっています。



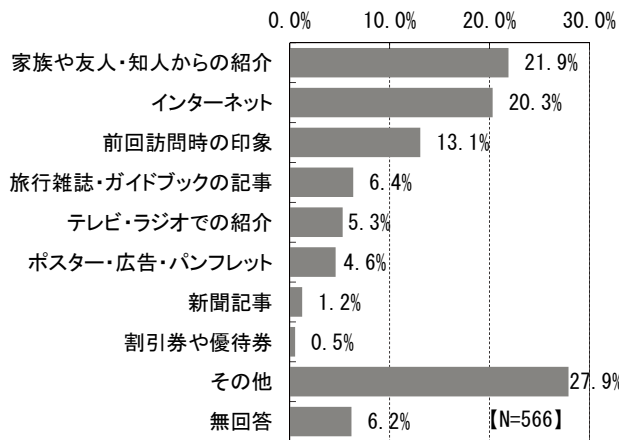
### 問 今回立ち寄った(立ち寄る予定)の場所

最も多いのは「一色さかな広場」で31.4%、次いで「道の駅にしお岡ノ山」と「愛知こどもの国」で20.5%となっています。



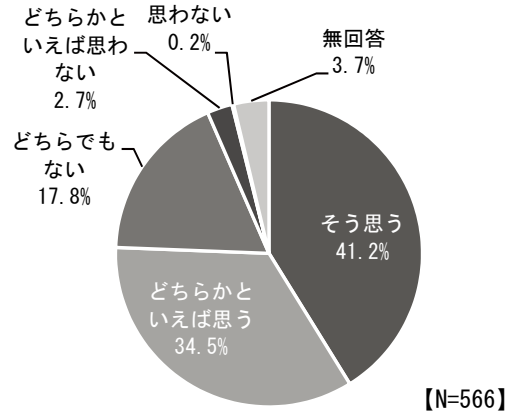
### 問 今回の来訪のきっかけ

最も多いのは「家族や友人・知人からの紹介」で21.9%、次いで「インターネット」20.3%、「前回訪問時の印象」13.1%となっています。



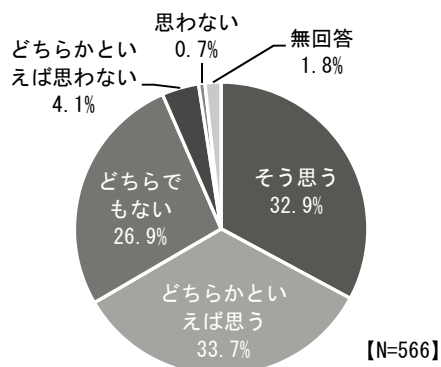
### 問 西尾に『また来たい』と思いますか

最も多いのは「そう思う」で41.2%、次いで「どちらかといえば思う」34.5%、「どちらでもない」17.8%となっています。



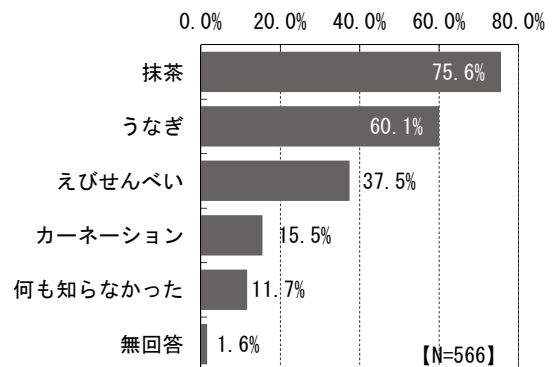
### 問 西尾市に愛着（親しみ・身近さ）を感じますか

最も多いのは「どちらかといえばそう思う」で33.7%、次いで「そう思う」32.9%、「どちらでもない」26.9%となっています。



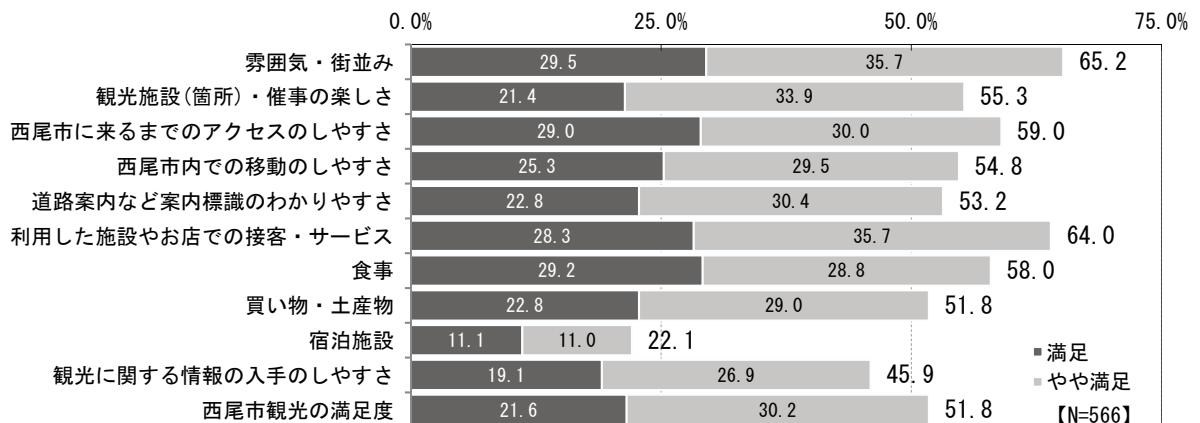
### 問 西尾市で日本一の生産量を誇る特産日で知っているもの

最も多いのは「抹茶」で75.6%、次いで「うなぎ」60.1%、「えびせんべい」37.5%となっています。



### 問 市内の満足度

まちなみ・雰囲気の満足度が他の項目より満足との回答が多くなっています。



## 3. 経済波及効果の算出方法

### 1) 使用した指標

#### 【産業連関表】

- ・ 経済波及効果は平成 23 年愛知県産業連関表（43 部門表）の計数を用いて分析しました。該当する産業部門に最終需要増加額を入力し算定しています。

#### 【来訪者数】

- ・ 平成 28 年の愛知県観光レクリエーション利用者統計より、吉良温泉の利用者を宿泊客とみなし、将来の宿泊者は、来訪者の 5% としました。
- ・ 来訪者は、複数の観光施設に立ち寄っていると考えられるため、来訪者アンケート結果を用いて、宿泊客は 1.8 箇所、日帰り客は 1.4 箇所に立ち寄っていると想定し値を補正しました。

#### ●来訪者数の補正方法

	項目	計算式・根拠	値
①	年間入込客数目標	目標値	450.0 万人
②	宿泊客	平成 28 年の実績値より、全体の 5% と想定	22.5 万人
③	日帰り客	①－②	427.5 万人
④	宿泊客による立寄り施設数	来訪者アンケートより	1.8 箇所
⑤	宿泊客による重複数	②×(④－1)	18.0 万人
⑥	宿泊客による重複を除いた施設入込客	③－⑤	409.5 万人
⑦	日帰り客による立寄り施設数	来訪者アンケートより	1.4 箇所
⑧	日帰り客による重複を除いた来訪者	⑥÷⑦	292.5 万人



【観光消費支出額】

- ・ 来訪者アンケート結果より、宿泊・日帰り客別に、宿泊費、施設利用料、市内交通費、土産代、飲食費、その他の平均値を算出し、それを来訪者数に乗じることで観光消費支出額を算出しました。
- ・ 算出した観光消費支出額は、2008年度の全国の国内旅行、1人1回当たり消費額を用いて産業連関表の43部門別に推計しました。資料は、「旅行・観光産業の経済効果に関する調査研究Ⅸ 2008年度旅行・観光消費動向調査結果と経済効果の推計」（2009年3月国土交通省観光庁）を用いています。
- ・ なお、観光消費支出額は、旅行中の費用を対象とし、旅行前後の費用は含んでいません。

●観光消費支出額（来訪者アンケート結果より）

		宿泊費	施設利用料	市内交通費	土産代	飲食費	その他
平均	宿泊客	14,439円	900円	2,678円	1,869円	4,468円	1,111円
	日帰客	—	816円	1,543円	1,909円	1,741円	3,045円
支出額	宿泊客	3,249百万円	203百万円	603百万円	421百万円	1,005百万円	250百万円
	日帰客	—	2,387百万円	4,513百万円	5,584百万円	5,092百万円	8,907百万円

**合計 32,213百万円**

【消費転換率】

- ・ 第2次波及効果においては、誘発された雇用者所得の一定割合が最終需要（県内消費）に回されるものとし、雇用者所得から消費として再投入される額を推計するための消費転換率には、全国家計調査年報（総務省統計局）の勤労者世帯平均消費性向の平成23年の東海地方の値を使用します。
- ・ また、民間消費支出の各産業部門に対する配分は、平成23年愛知県産業連関表の民間消費支出の構成比を用います。

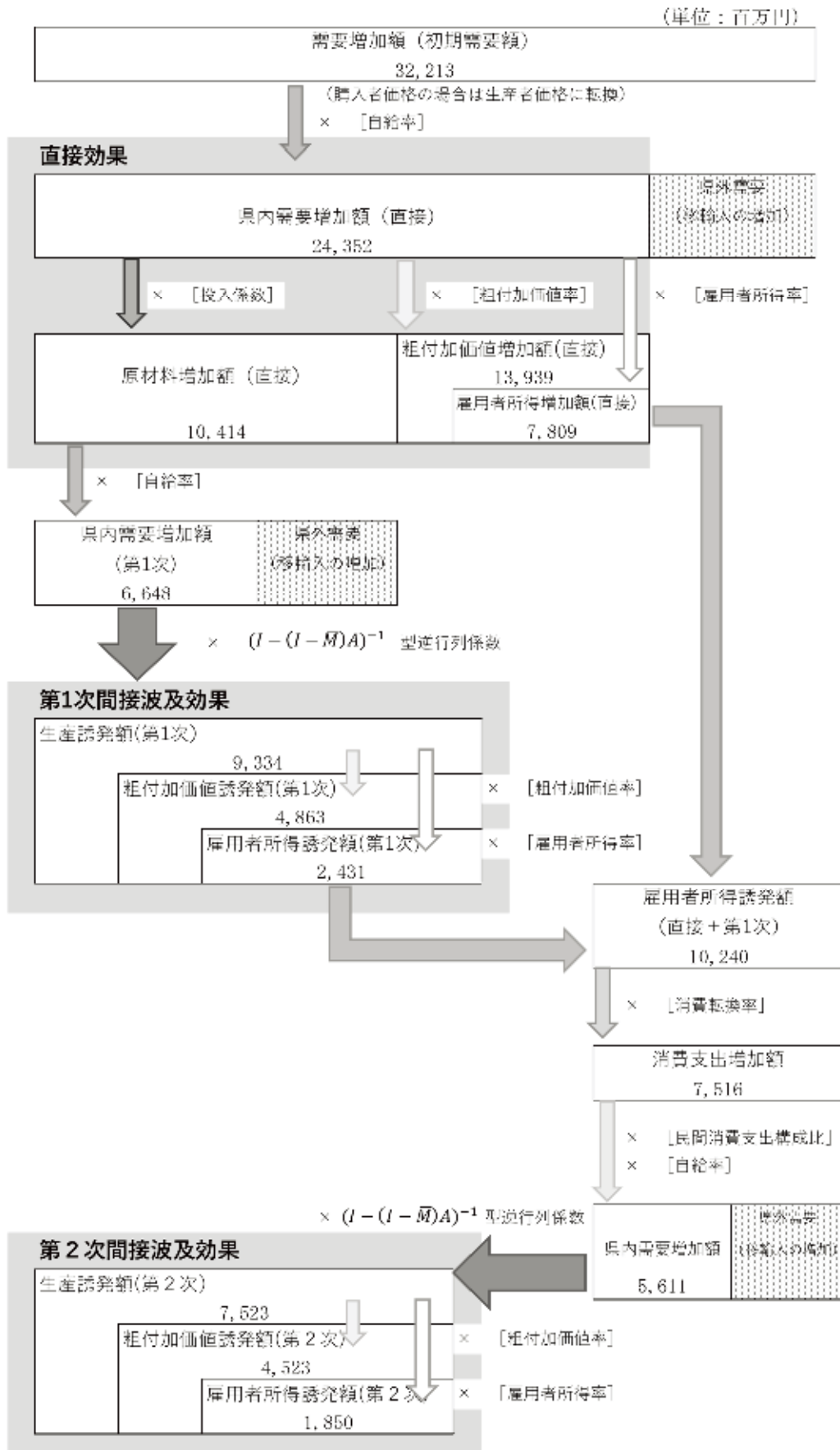
【マージン率】

- ・ 購入者価格を生産者価格に変換するマージン率は、総務省の平成23年産業連関表の商業マージン表及び国内貨物運賃表、取引基本表を利用して算出しています。

【自給率】

- ・ 自給率は、平成23年愛知県産業連関表43部門表の生産者価格評価表を用いて算出しています。
- ・ 自給率は一定としています。需要が増加すれば、県産品で賄う割合も変化することが考えられますが、県内の原材料調達率（自給率・移輸入率）は一定と仮定しています。

## 2) 推計フロー



## 4. 用語説明

### あ行

#### ICT化

ICT(Information and Communication Technology)化とは、情報・通信に関連する技術一般の総称で、従来頻繁に用いられてきた「IT」とほぼ同様の意味で用いられるものである。ITの「情報」に加えて「コミュニケーション」(共同)性が具体的に表現されている点に特徴がある。

#### イノベーション

「革新する」、「刷新する」という意味のこと。

#### オンパク手法

「温泉泊覧会」の略。「プログラム」と呼ばれる小規模の体験交流型イベントを沢山集めて短い期間に開催し、地域の魅力を再発見し伝えるイベントのこと。

### か行

#### 観光地域づくりプラットフォーム

着地型旅行商品の販売を行うため、地域内の着地型旅行商品の提供者と市場(旅行会社、旅行者)をつなぐワンストップ窓口としての機能を担う事業体のこと。

#### コンセプト

物事の考え方や概念のこと。

#### コンテンツ

内容、中身のこと。

### さ行

#### シティプロモーション

地域の魅力を創造・再発見し、それを地域内外へと情報発信することで、観光客や転入者の増加や地域住民の誇りや郷土愛の醸成をはかる取り組みのこと。

#### 乗数効果

直接消費された金額と経済波及効果の総額との比率のこと。

### た行

#### 地域ブランド

地域のイメージ(自然、歴史、風土、文化等)と関連させながら、商品・サービスの開発や高付加価値化等に取り組むことにより、差別化された価値を生み出し、その価値を広く認知させることにより、更に地域イメージを向上させていく一連の取り組みのこと

#### ツール

道具、手法のこと。

### デマンド交通

予約型の運行形態の輸送サービスのこと。

### な行

#### ニューツーリズム

従来の物見遊山的な観光旅行に対して、テーマ性が強く、体験型・交流型の要素を取り入れた新しい形態の旅行のこと。産業観光、エコツーリズム、グリーン・ツーリズム、ヘルスツーリズム等が挙げられる。

### は行

#### PDCAサイクル

以下に示す①～④の一連の工程で事業管理する手法のこと。①Plan:まず目標を設定し、具体的な計画を作成する。②Do:計画に基づき事業を実施する。③Check:事業の成果を測定・評価する。④Action:必要に応じて修正を加える。

#### ビジット・ジャパン事業

訪日外国人旅行者数の増加を目指すプロジェクトのこと。

#### フィルム・コミッション

映画等の撮影場所誘致や撮影支援をする公的機関のこと。

#### ブラッシュアップ

磨き上げること。

#### ブランディング

価値あるブランドを構築するための活動のこと。

#### 「ポジティブ・オフ」運動

休暇を取得して外出や旅行などを楽しむことを積極的に促進し、休暇(オフ)を前向き(ポジティブ)にとらえて楽しもう、という運動のこと。

### ま行

#### マ イ ス M I C E

企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行(インセンティブ旅行:Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称のこと。

### わ行

#### ワ イ フ ァ イ W i - F i

パソコンなどで情報通信を無線で行う場合の国際標準規格の一つのこと。